

ヘビが忍び込むトラディショナル チャイニーズ カレンダー 2025

ブランパンは、新しいヴィルレ トラディショナル チャイニーズ カレンダーを発表します。甲辰（きのえたつ）から乙巳（きのとみ）に移行する 2025 年 1 月 29 日の旧正月を祝い、ブランパンのマニュファクチュールは 14 年以来引き続き、新年の干支をローターに刻み込んだ東洋と西洋の世界が融合する記念すべきモデルを生み出します。限定エディションのこのカレンダーウォッチは、グリーンのグラン・フー・エナメルのダイヤルに、初めてプラチナ製のケースを組み合わせています。

ブランパンは 2012 年、複雑な中国暦とグレゴリオ暦の日付とムーンフェイズを組み合わせ、東洋と西洋を融合させた腕時計「ヴィルレ トラディショナル チャイニーズ カレンダー」を世界で初めて発表します。12 年の周期が 2024 年に 2 巡目を迎えたのを機に、ブランパンは 12 時位置の窓に表示される、玉皇大帝の伝説を思わせる十二支の動物のデザインを一新しています。乙巳（きのとみ）の年である 2025 年には、グリーンのグラン・フー・エナメルのダイヤルに 45.2 mm 径のプラチナ製ケースを組み合わせ、デザインが見直されたヘビの姿が初めて登場します。

このトラディショナル チャイニーズ カレンダー 2025 では、直観力と洞察力を表す動物とされるヘビが、フロスト仕上げを施した 22K ホワイトゴールド製ローターに刻まれています。ブランパンのメティエダールのアトリエで、職人たちの入念な手作業によりこの干支に生命が吹き込まれます。そしてその傍らには天然ルビーがあしらわれ、「乙巳」を表す漢字が刻印されます。

464 個の部品からなるキャリバー3638 を搭載したトラディショナル チャイニーズ カレンダーは、パーペチュアルカレンダーを凌駕し、ミニッツリピーターに匹敵する高度な複雑性を備えます。トラディショナル チャイニーズ カレンダーは、ル・ブラッシュのグランド・コンプリケーションのアトリエで製造されています。研究開発に 5 年の歳月を要したこのウォッチは、3 つの香箱を備え、7 日間という驚異的なパワーリザーブを実現しています。その複雑さは多くの情報が凝縮されたダイヤルを見れば一目瞭然ですが、画期的な配置により視認性が確保されています。このカレンダーウォッチには、小窓 2 つと 4 本の針が採用されています。針は、3 時位置では、60 進法に基づく陰陽五行の 5 つの要素、9 時位置では中国暦の日付と月、12 時位置では中国暦の時辰による時刻を表示します。9 時位置の小窓には閏月、12 時位置の小窓には旧暦の干支が表示されます。数多くの暦の情報に加えて、グレゴリオ暦の日付を示すサーペント針、ブランパンを象徴するムーンフェイズを 6 時位置に備えます。

トラディショナル チャイニーズ カレンダーは、その複雑さにもかかわらず、「アンダーラグコレクター」で非常に使いやすくなっています。ブランパンが世界に先駆けて実現し、2005 年に特許を取得したこのコレクターは、指で押すだけでカレンダー表示を調整でき、特別な工具は必要ありません。ラグの下に目立たないように配されたこれらの小さなコレク

ターは、手首の快適さを妨げることなく、カレンダーウォッチのケースサイドによく見られる「窪み」を取り除いています。さらに、カレンダー表示が自動変更される時間帯に手動で設定や調整を行ってもカレンダー機構を損傷するおそれがない安全設計となっています。

ダイヤルのカラーにマッチするチョコレート色のアリゲーターレザー製ストラップが備わる
トラディショナル チャイニーズ カレンダー 2025 は、50 本の限定エディションです。

ヴィルレ：時代を超越したエレガンスと最高の技術

ブランパン発祥の地であるヴィルレは、ブランパンの最もクラシックなコレクションにその名を冠しています。伝統を重視しながらも未来を展望するこのモデルは、ブランパンのルーツを受け継ぎ、シンプルでピュアなラインが時代を超越したエレガンスを醸し出しています。アイコン的なダブルステップ・ベゼルのケースに収められたヴィルレ コレクションは、ブランパンの最先端の開発技術をムーブメントに取り入れています。

ムーンフェイズ：ブランパンの顔

1983 年、クォーツショックの後にブランパンによって再び導入されたこの複雑機構は、ル・ブラッシュのマニュファクチュールのシグネチャーといえます。機械式時計において卓越した専門技術であり、またクォーツ時計が複雑な機械式時計に取って代わることはないことを証明したムーンフェイズは、機械式時計の復活を象徴するものとなりました。一目でそれとわかるブランパンのムーンフェイズは、トラディショナル チャイニーズ カレンダーにも採用されています。

カレンダー機構のエキスパート、ブランパン

カレンダー機構は、マニュファクチュールの DNA の重要な要素であり、ブランパンが持つ複雑機構の専門知識を証明するものでもあります。クォーツショックの後に復活したムーンフェイズは、カレンダー表示付きタイムピースの先駆けとなりました。週表示、シンプルな日付表示、アニュアルカレンダー、さらにはパーペチュアルカレンダーなど、ブランパンがカレンダー機構を開発する技術は、ヴィルレ ランニング イクエーション オブ タイムとヴィルレ トラディショナル チャイニーズ カレンダーという世界初のきわめて複雑な 2 つの作品で頂点を極めます。ヴィルレ、レディバード、フィフティ ファゾムスなどのマニュファクチュールのコレクションに、カレンダー機構を豊富に展開するブランパンは、まさにその部門のエキスパートといえるでしょう。

シリコン革命

21世紀初頭の時計製造業界にまさしく革命を起したシリコンは、時間の計測機能を大きく向上させました。変形することなく弾性があり、硬く、軽量で、耐食性に優れるこの素材は、とりわけ高い耐磁性が特徴です。これは、時計が最高の精度で作動することを保証する、重要な要素です。

時計のテンプが磁気を帯びる可能性のある金属製のゼンマイを用いていた 1950 年代とは異なり、現在のブランパンの時計にはシリコン製ヒゲゼンマイが採用されています。これによってサファイアガラスの裏蓋からムーブメントの独自性ある構造を見ることができるようになっています。こうした数々のテクノロジーの恩恵により、トラディショナル チャイニーズ カレンダーは、ムーブメントの高品質な仕上げを誇らしげに示すことができるだけでなく、シリコン素材により優れたクロノメーター性能も備えています。